

袋の中を見てみよう

可燃ごみの内訳

種類	割合
紙	39%
プラスチック	24%
草木	19%
生ごみ	12%
繊維・布	6%

ここに注目！

大きな燃えるごみの袋ですね！…でも、袋の中には燃えるごみだと思っても、資源になるものがたくさんあります。特に紙類とプラスチック類をしっかりと分別すればごみ袋のかさが半分以下に減ることもありますよ。

家のごみ袋の中身がほとんどこれじゃない！
分別でごみの量がかなり減りそうだわ！

プラスチック製 容器包装

弁当の容器、お菓子の袋、洗剤のボトルなどのプラスチック容器や包装も、きれいに洗えば資源になります。

えっ！
メモ帳とか細かい紙も資源になるの？！

雑がみ(紙類)

①個人情報を書いていない
②特殊な加工がされていない
③シュレッダーにかけていない

この3つが該当する紙類は、ほとんどが資源になります。

こうして、エコ美の苦悩は取り除かれ、平穏な日々を取り戻したのでした。

完

うんうん、その調子

ごみが減って、体も楽だわ♡
今日から実践ね！

ビニール袋

+

紙袋

隣に常に置いておくことで後で分別する手間もなく便利です！

さらに！雑がみは紙袋、プラスチック製容器包装はビニール袋に入れればそのまま資源ごみに出せるので、ごみ箱の隣に常に置いておくだけで分別する手間もなく便利です！